

沖縄コンベンションセンター劇場棟受変電設備更新工事(R6)

図 面 目 録					
図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号	図 面 名 称	縮 尺
E－００	図面目録	——	E－０９	【新設】2階 受変電設備設置平面図	S： 50(A1) S： 100(A3)
E－０１	特記仕様書(電気設備)－1	——	E－１０	【撤去】地下1階 単線結線図	——
E－０２	特記仕様書(電気設備)－2	——	E－１１	【撤去】地下1階 受変電設備図	——
E－０３	特記仕様書(電気設備)－3	——	E－１２	【撤去】地下1階 受変電設備設置平面図	S： 50(A1) S： 100(A3)
E－０４	案内図・配置図	S： 500(A1) S： 1000(A3)	E－１３	【撤去】2階 単線結線図・受変電設備図	——
E－０５	【新設】地下1階 線結線図	——	E－１４	【新設】2階 受変電設備設置平面図	——
E－０６	【新設】地下1階 受変電設備図	——	E－１５	【新設】中央管理点入出力 計装図面	——
E－０７	【新設】地下1階 受変電設備設置平面図	S： 50(A1) S： 100(A3)	E－１６	【既設】単線結線図－1	——
E－０８	【新設】2階 単線結線図・受変電設備図	——	E－１７	【既設】単線結線図－2	——

令和6年度

沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)						工事年度	令和 6 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3－1						図面名称	図面目録	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課						縮 尺	——	
摘 要							図面番号	E－ 00	
審 査	課長	(副参事)	設備事業監	班長	主幹	担当者	設 計 者	名 称	株式会社 ニライ設備設計
								資格者氏名	上原 武
								登録番号	第16G2－7025Y号
								所 在 地	那覇市識名1195－1

建築工事特記仕様書【電気設備工事編】

沖縄県土木建築部

令和5年7月 改定版

1 工事概要

(1) 工 事 名 : 沖縄コンベンションセンター劇場棟受変電設備更新工事(R6)

(2) 工事場所 : 宜野湾市

(3) 建物概要

建築物の名称	構造及び階数	延べ面積	用途区分
沖縄コンベンションセンター劇場棟	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造	7,464	消防法施行令別表第一
計			

(注:延べ面積は建築基準法による表記)

(4) 工事科目 (○印を付けたものを適用する)

工事科目	建物別及び屋外		
			屋外
電灯設備			
動力設備			
電熱設備			
雷保護設備			
受変電設備	○		
電力貯蔵設備			
発電設備			
構内情報通信網設備			
構内交換設備			
情報表示設備			
映像・音響設備			
拡声設備			
誘導支援設備			
テレビ共同受信設備			
監視カメラ設備			
駐車場管制設備			
防犯・入退室管理設備			
火災報知設備			
中央監視制御設備	○		
構内配電線路			
構内通信線路			
テレビ電波障害防除設備			
発生材処理	○		
撤去工事	○		
軽微な機械設備工事			
軽微な建築工事			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、 令和6年4月5日 時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び令和6年4月5日 の公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 電気設備工事仕様

(1) 標準仕様書等

ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)

イ 本工事に建築工事を含む場合、建築工事は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(令和4年版)による。

(2) 特記仕様

ア 項目の番号に○印が付いた特記事項を適用する。

イ 特記事項のうち選択する事項は「・」又は「※」に○印が付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は「※」を適用する。「・」と「※」の両方に○印がある場合は、ともに適用する。

ウ 項目に記載の()内の表示番号は標準仕様書の当該項目を参考まで示している。

4 その他

(1) 公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。)がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」(平成19年7月24日)に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3) ワンデーレスポンスの実施

ア この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。ワンデーレスポンスとは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまで回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

イ 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。

エ 効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。

(4) 工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務(建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。)は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者(以下「管理技術者等」という。)の氏名等は発注者から通知する。なお管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。

エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。

(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率(元契約額÷元設計額)を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

受注者は、下請契約の相手方を県内企業(主たる営業所を沖縄県内に有する者。)から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署(交番、駐在所)に報告すると共に、監督員を通して関連市町村(防災主管課)、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。

なお、これについては、下請業者へも周知すること。

(9) ダンプトラック等による過積載等の防止について

ア 工食用資機材等の積載超過のないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。

イ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

エ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

カ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

キ アからカのことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

(10) 不正軽油の使用の禁止等について

ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両(資機材等の搬入車両を含む。)又は建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。)を使用し、又は使用させてはならない。

イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の抜取調査に協力しなければならない。

(11) 設計図書における資材等の取扱いについて

ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。

イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等級以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。

ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。

(12) ガイドライン等の遵守について

設計変更等については、契約書18条から24条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン(営繕工事編)」(沖縄県土木建築部)によるものとする。

(13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について

ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。)の内の事業主が納付義務を負う保険料(以降「法定福利費」という。)を明示すること。

また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。

イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。

【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(国土交通省HP)】

<https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf>

【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(簡易版)(国土交通省HP)】

<https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf>

【各団体が作成した標準見積書(国土交通省HP)】

ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書

https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html

解体工事特記仕様(電気設備)

1 一般事項

1 - 1 適用範囲

本特記仕様書は美来工科高校普通教室棟改築工事(電気)に適用する。

施工にあたっては以下の法規類、指針等を遵守すること。

- ・建築リサイクルガイドライン(国土交通省)、廃棄物処理法、資源有効利用促進法
- ・P C B特別措置法
- ・建築解体工事共通仕様書(令和4年版)

2 調査・事前措置

2 - 1 施工前調査

1) 設計図書と解体現場との整合性を調査

2) P C B使用機器の有無など、有害物質に関する調査。

3) 解体方針および副産物の再利用、再資源化する方法をとりまとめた施工計画書を作成すること。

4) 上記1)、2)、3)をまとめて報告書作成

2 - 2 事前措置

- ・特別管理産業廃棄物等がある場合は、特別管理産業廃棄物等の処理に先立ち、種類別に具対的な処理計、改修計画を定め施工計画書に記載する。
- ・建築物等の解体に伴い周辺環境に対して影響が予想される場合には対策方法について監督員と協議すること。
- ・コンデンサーなどは、残留電荷を確認し必要に応じて放電する。

3 建設物の解体手順

3 - 1 解体手順

解体手順は、次の 1) から 7) による。

1) 建築設備 2) 内・外装材 3) 屋根瓦材等 4) 躯体 5) 基礎・杭その他

6) 構内舗装等 7) 地下埋設物、埋設配管

4 設備機器の処分方法

4 - 1 分別解体

電気設備は、次の1) から6) に分別解体する。ただし技術的理由により、これにより難がたい場合には、監督員と協議の上施工方法を変更すること。

1) 蛍光ランプ・H I Dランプ 2) 小形二次電池 3) 分電盤などの機器類

4) ケーブル類 5) 配管材及びダクト 6) その他の電気設備

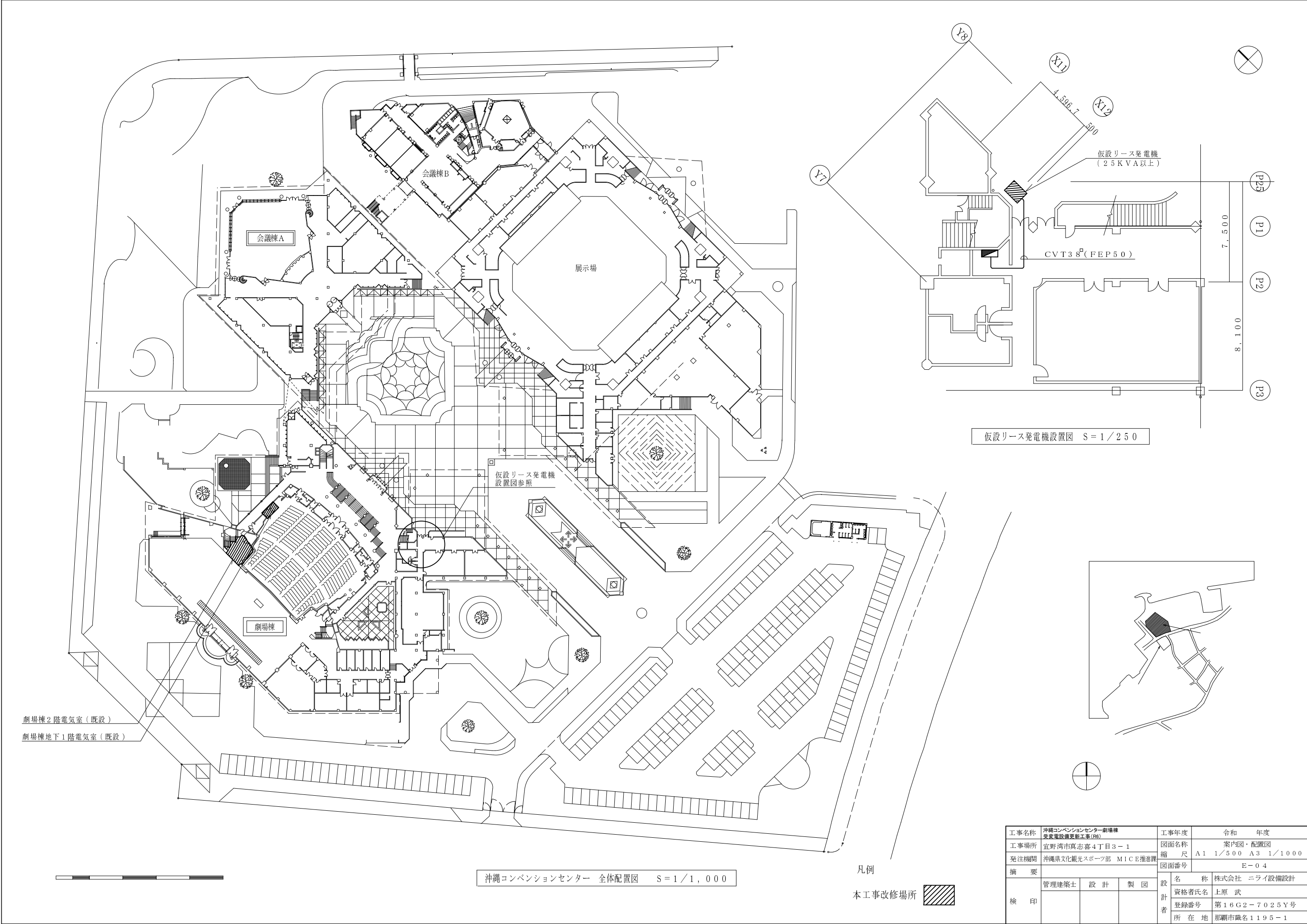
下記の項目については、再資源化を行うものとする。

4 - 2 再資源化

1) 蛍光ランプ・H I Dランプ 2) 小形二次電池 3) 機器・配管等の金属類

4) 電線・ケーブル類

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟受変電設備更新工事(R6)				工事年度	令和 6 年度
工事場所	宜野湾市				図面名称	特記仕様書(電気設備)ー1
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課				縮尺	NO SCALE
概要					図面番号	E- 01
検印	管理建築士	設計	製図		名称	
				設計者	資格者氏名	
					登録番号	
					所在地	

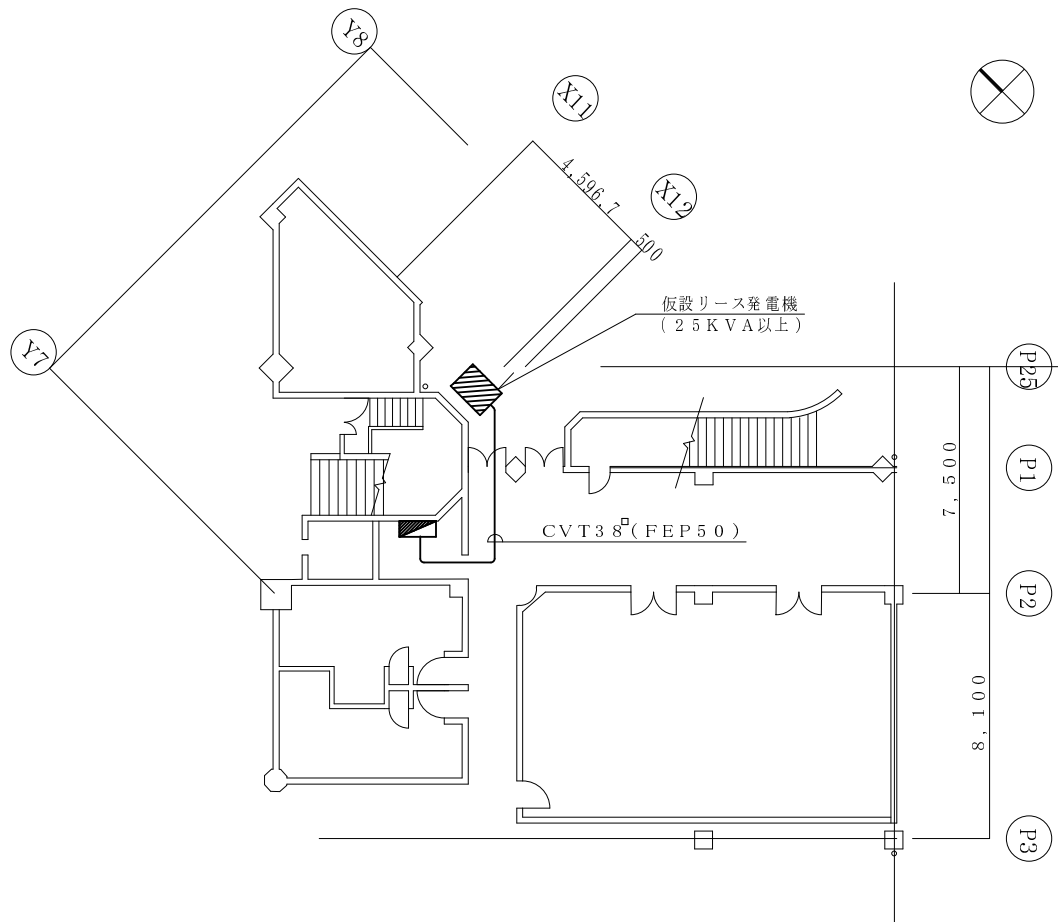


劇場棟2階電気室（既設）
劇場棟地下1階電気室（既設）

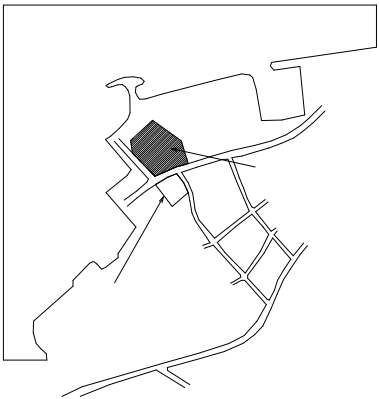
沖縄コンベンションセンター 全体配置図 S=1/1,000

凡例

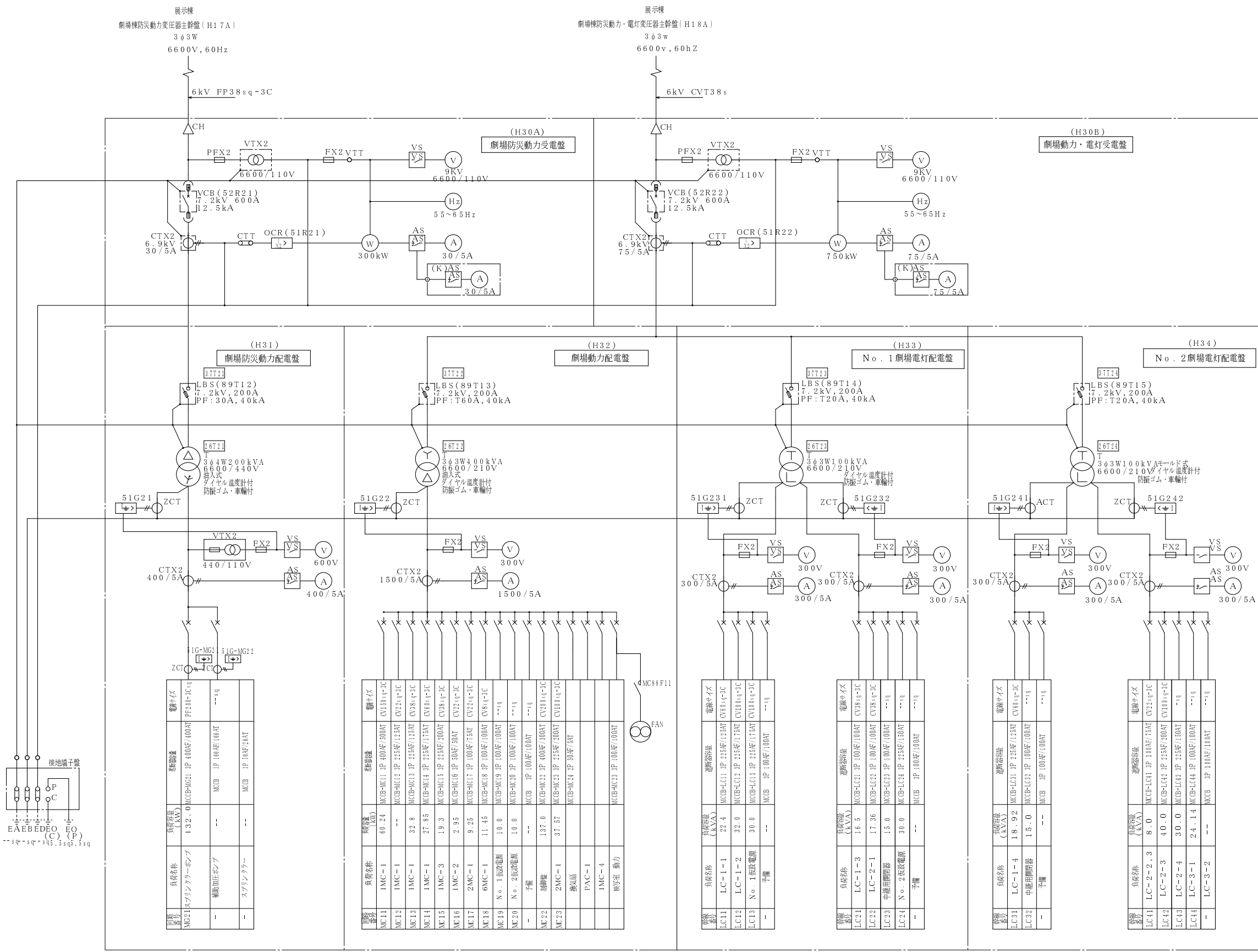
本工事改修場所



仮設リース発電機設置図 S=1/250

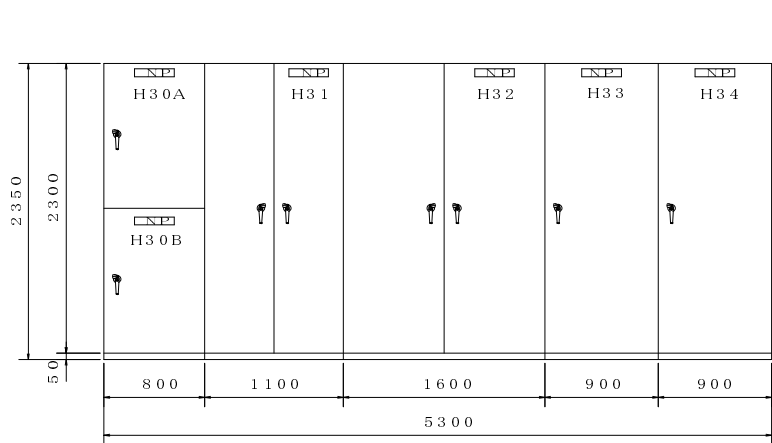


工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	案内図・配置図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	A1 1/500 A3 1/1000	
摘 要				図面番号	E-04	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	



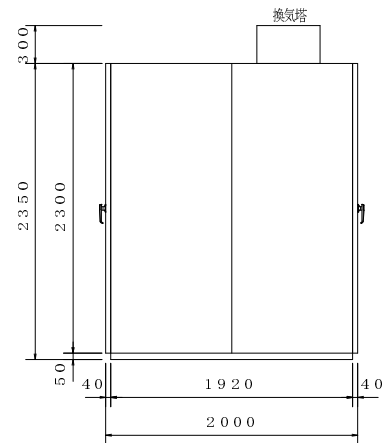
【新設】地下1階 単線結線図

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】地下1階 単線結線図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	—	
摘 要				図面番号	E-05	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市蔵名1195-1	



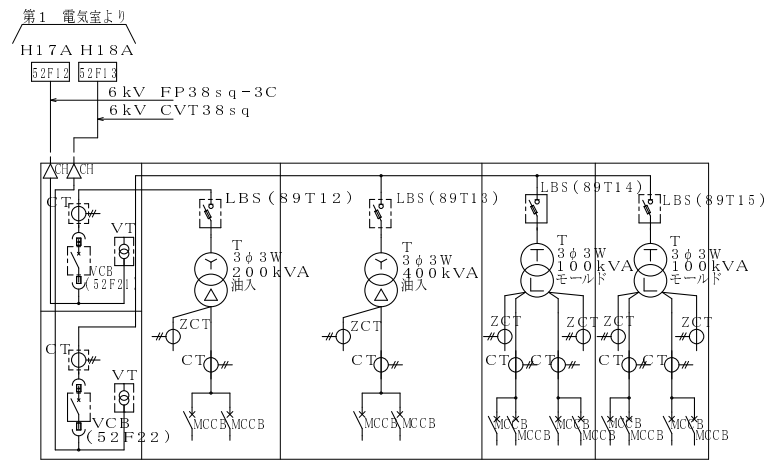
正面図

外形図



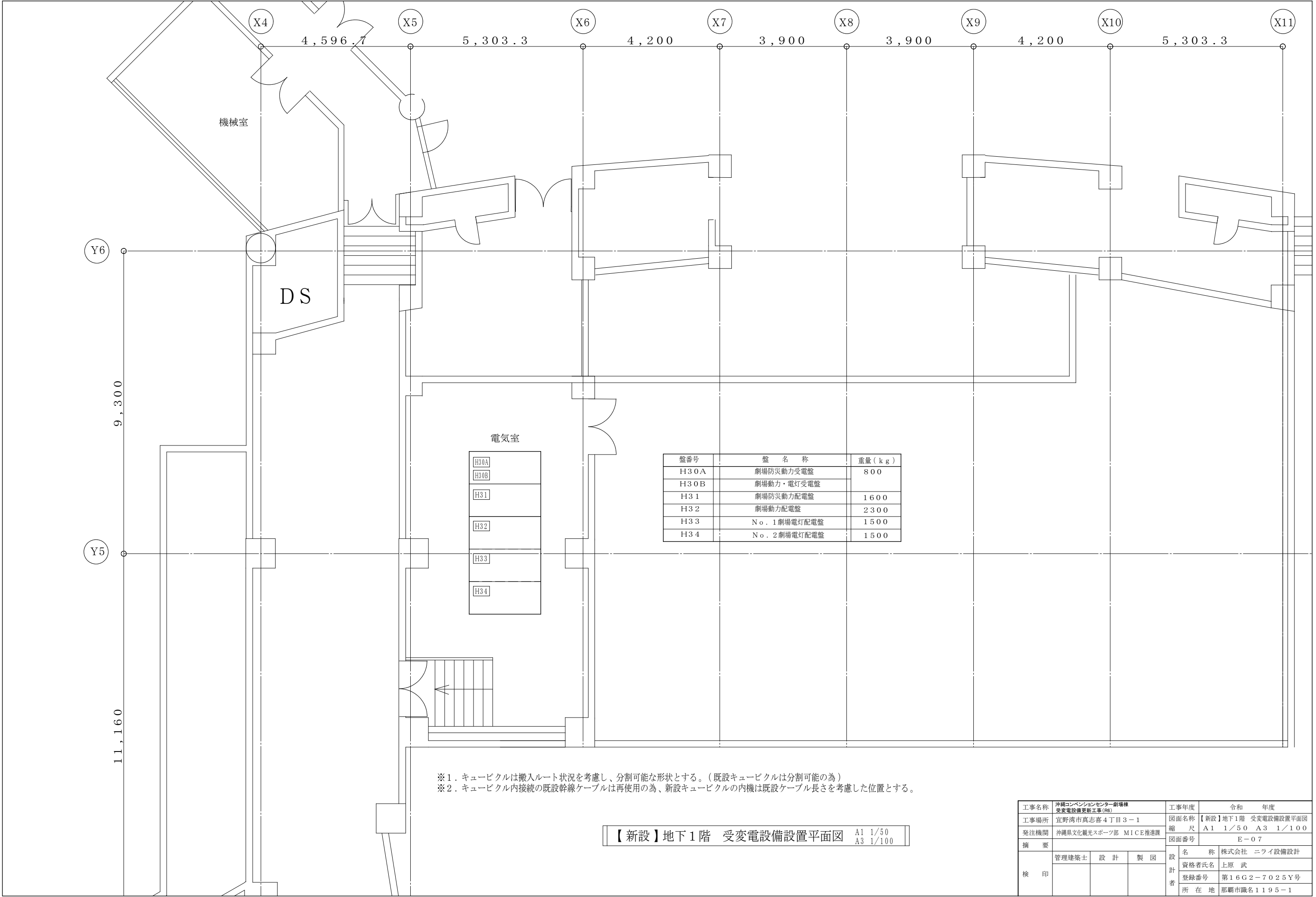
側面図

盤番号	盤 名 称	重量 (k g)
H30A	劇場防災動力受電盤	800
H30B	劇場動力・電灯受電盤	
H31	劇場防災動力配電盤	1600
H32	劇場動力配電盤	2300
H33	N o . 1 劇場電灯配電盤	1500
H34	N o . 2 劇場電灯配電盤	1500



ブロックスケルトン図

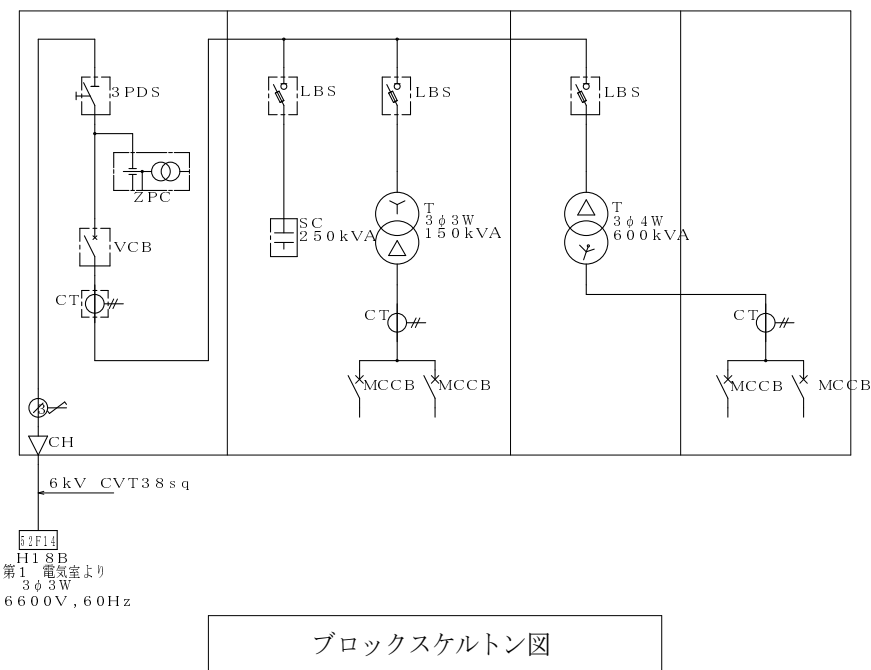
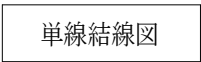
工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】地下1階 受変電設備	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	—	
摘 要				図面番号	E-06	
				名 称	株式会社 ニライ設備設計	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	資格者氏名	上原 武
					登録番号	第16G2-7025Y号
					所 在 地	那覇市識名1195-1



※1. キュービクルは搬入ルート状況を考慮し、分割可能な形状とする。(既設キュービクルは分割可能の為)
※2. キュービクル内接続の既設幹線ケーブルは再使用の為、新設キュービクルの内機は既設ケーブル長さを考慮した位置とする。

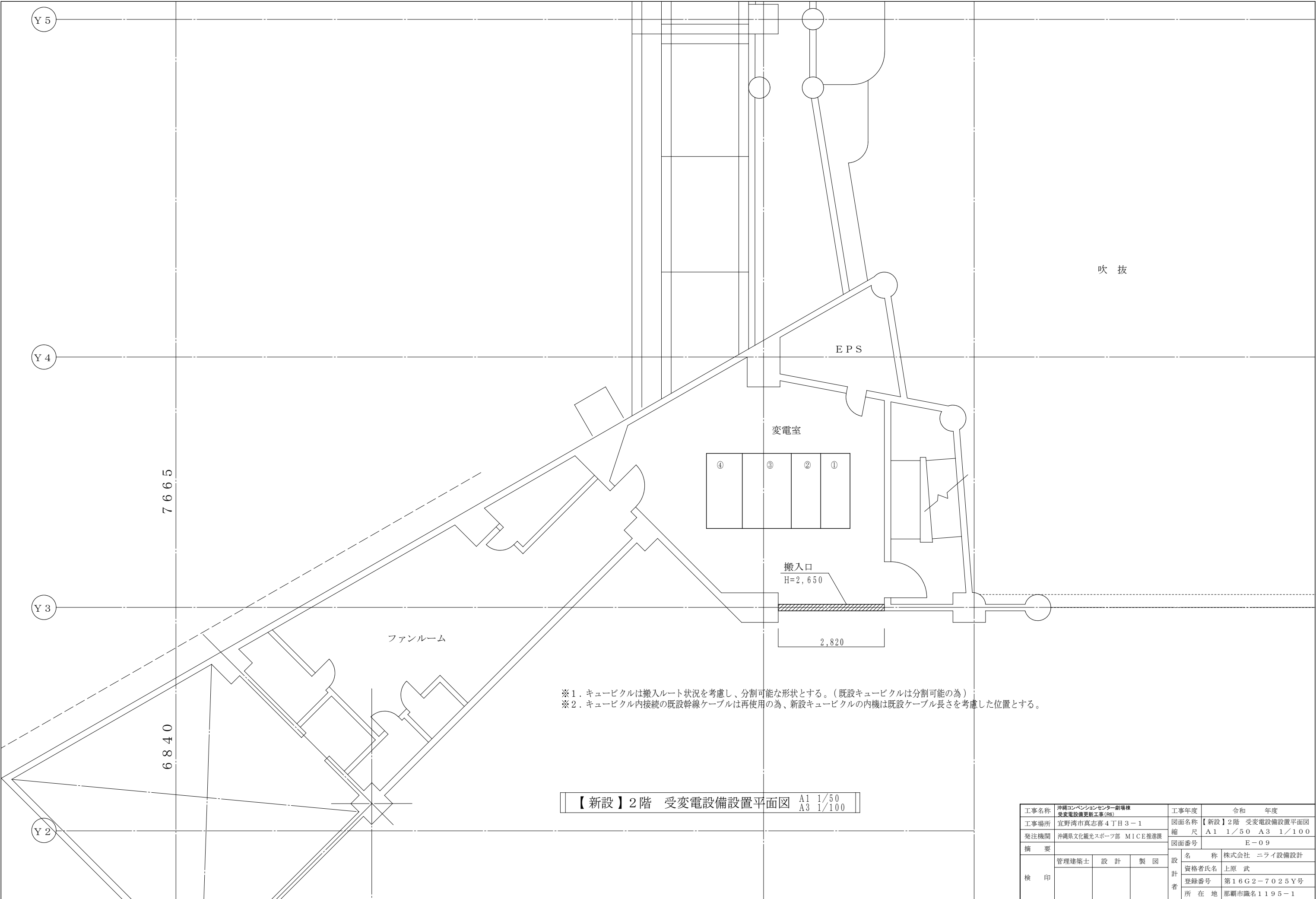
【新設】地下1階 受変電設備設置平面図
A1 1/50
A3 1/100

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事 (R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】地下1階 受変電設備設置平面図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	A1 1/50 A3 1/100	
摘 要				図面番号	E-07	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	



盤番号	盤 名 称	重量 (k g)
①	高压受電盤	8 0 0
②	低压動力盤	1 5 0 0
③	舞台照明トランス盤	3 1 0 0
④	舞台照明盤	1 1 0 0

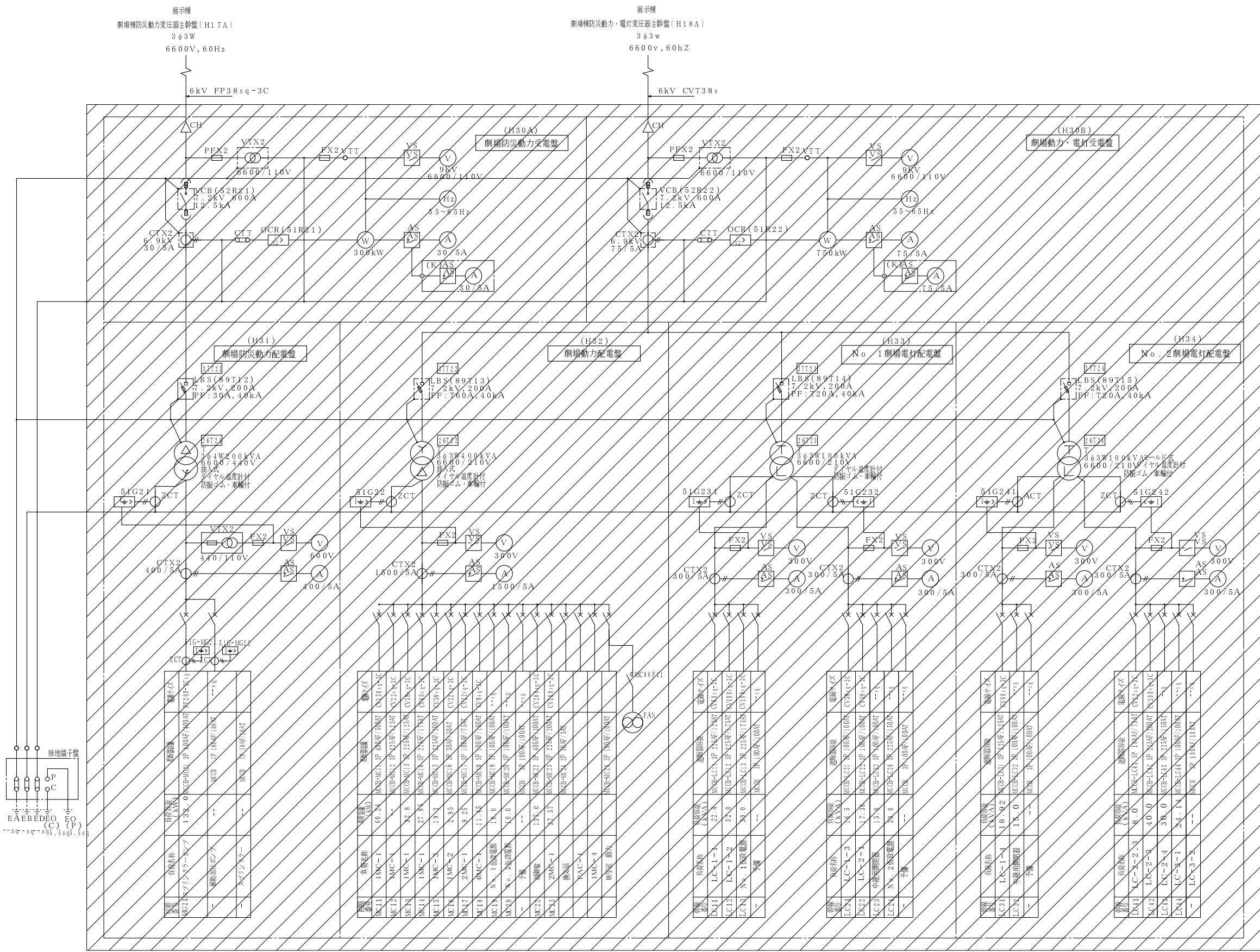
工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受電設備更新工事(RB)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】2階 単線結線図・受電設備図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	—	
摘 要				図面番号	E-08	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者	名 称	株式会社 ニライ設備設計
					資格者氏名	上原 武
					登録番号	第16G2-7025Y号
					所 在 地	那覇市識名1195-1



※1.キュービクルは搬入ルート状況を考慮し、分割可能な形状とする。（既設キュービクルは分割可能の為）
※2.キュービクル内接続の既設幹線ケーブルは再使用の為、新設キュービクルの内機は既設ケーブル長さを考慮した位置とする。

【新設】2階 受変電設備設置平面図
A1 1/50
A3 1/100

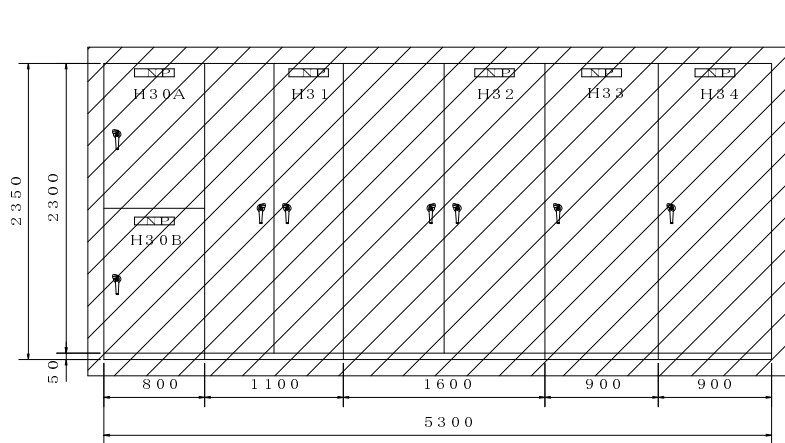
工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】2階 受変電設備設置平面図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	A1 1/50 A3 1/100	
摘 要				図面番号	E-09	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 計 者 名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	



【撤去】地下1階 単線結線図

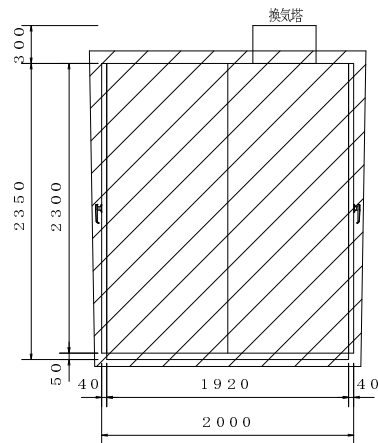
撤去部分

工事名称		令和 年度	
工事場所		【撤去】地下1階 単線結線図	
発注機関		E-10	
摘 要		名 称 株式会社 ニライ設備設計	
検 印	管理建築士	設 計	資格者氏名 上原 武
	設 計	製 図	登録番号 第16G2-7025Y号
			所 在 地 那覇市蔵名1195-1



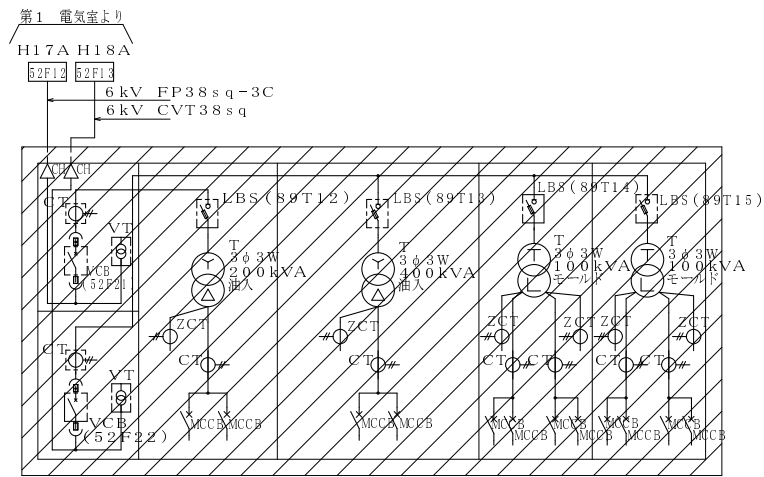
正面図

撤去部分



側面図

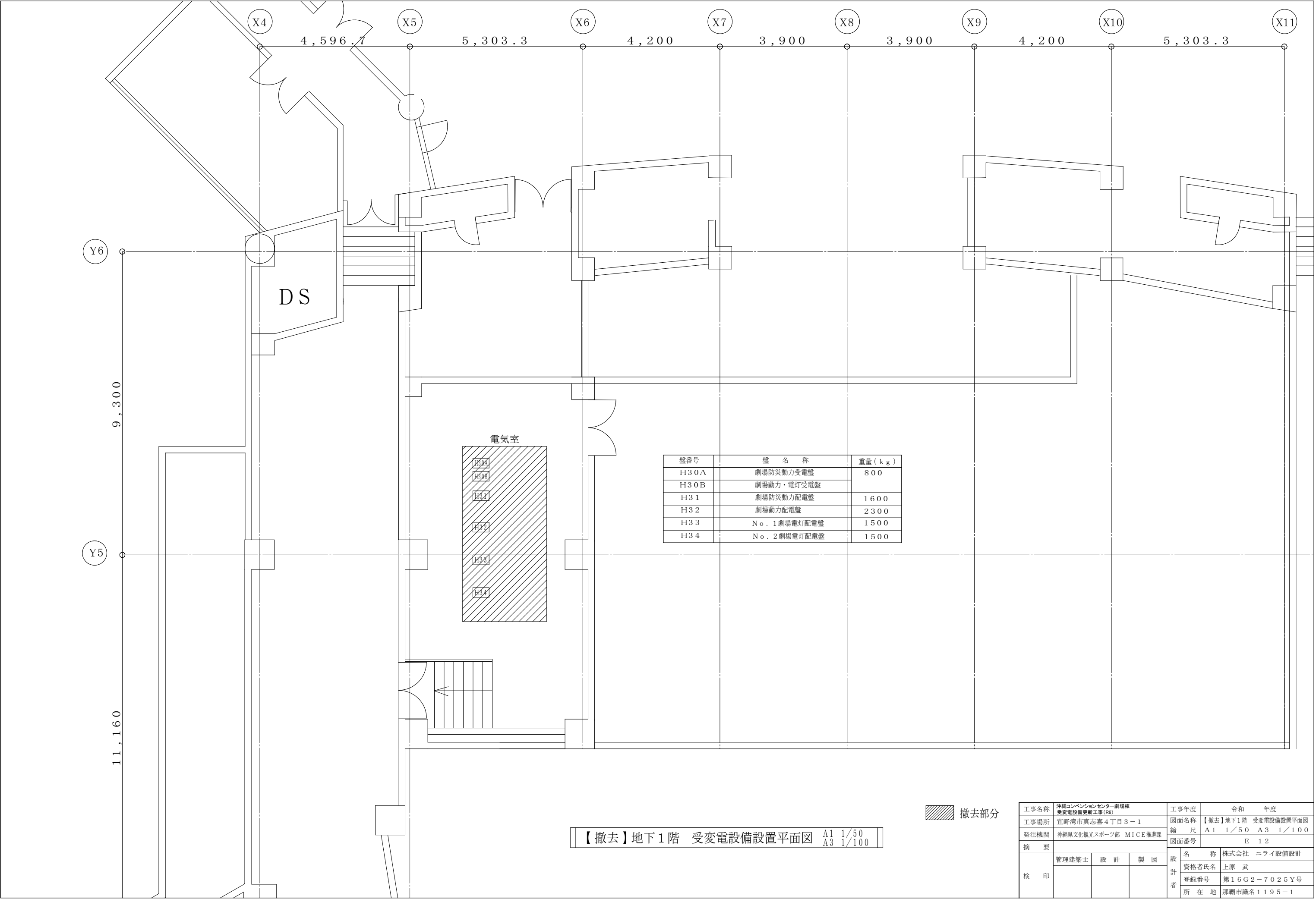
盤番号	盤 名 称	重量 (k g)
H 3 0 A	劇場防災動力受電盤	8 0 0
H 3 0 B	劇場動力・電灯受電盤	
H 3 1	劇場防災動力配電盤	1 6 0 0
H 3 2	劇場動力配電盤	2 3 0 0
H 3 3	N o . 1 劇場電灯配電盤	1 5 0 0
H 3 4	N o . 2 劇場電灯配電盤	1 5 0 0



ブロックスケルトン図

撤去部分

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)	工事年度	令和 年度
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1	図面名称	【撤去】地下1階 受変電設備図
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課	縮 尺	――
摘 要		図面番号	E-11
検 印	管理建築士	設 計	製 図
設 計 者	名 称	株式会社 ニライ設備設計	
	資格者氏名	上原 武	
	登録番号	第16G2-7025Y号	
	所 在 地	那覇市識名1195-1	

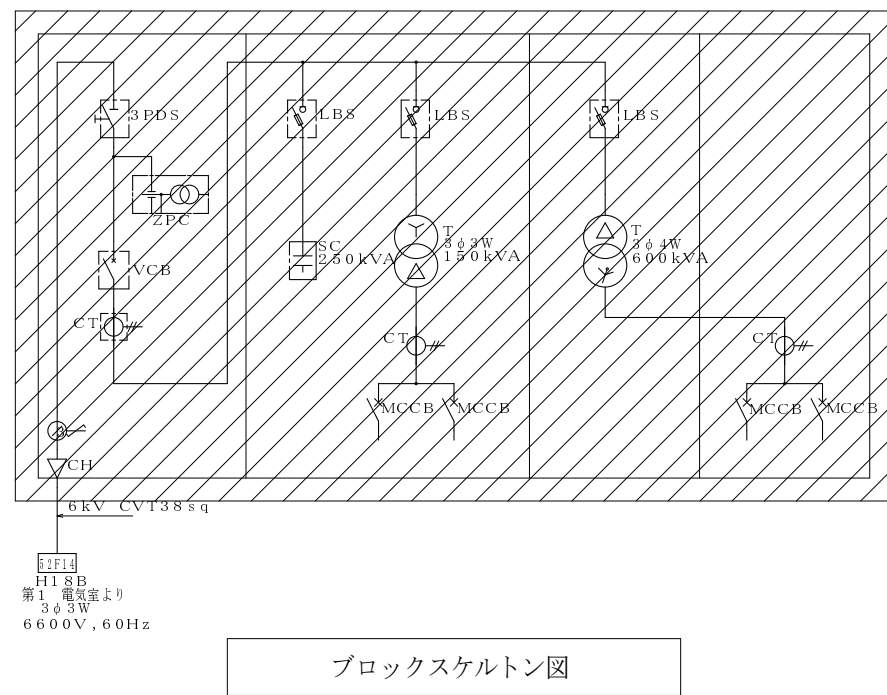
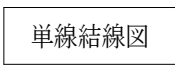


盤番号	盤 名 称	重量 (k g)
H30A	劇場防災動力受電盤	800
H30B	劇場動力・電灯受電盤	
H31	劇場防災動力配電盤	1600
H32	劇場動力配電盤	2300
H33	No. 1 劇場電灯配電盤	1500
H34	No. 2 劇場電灯配電盤	1500

【撤去】地下1階 受変電設備設置平面図 A1 1/50 A3 1/100

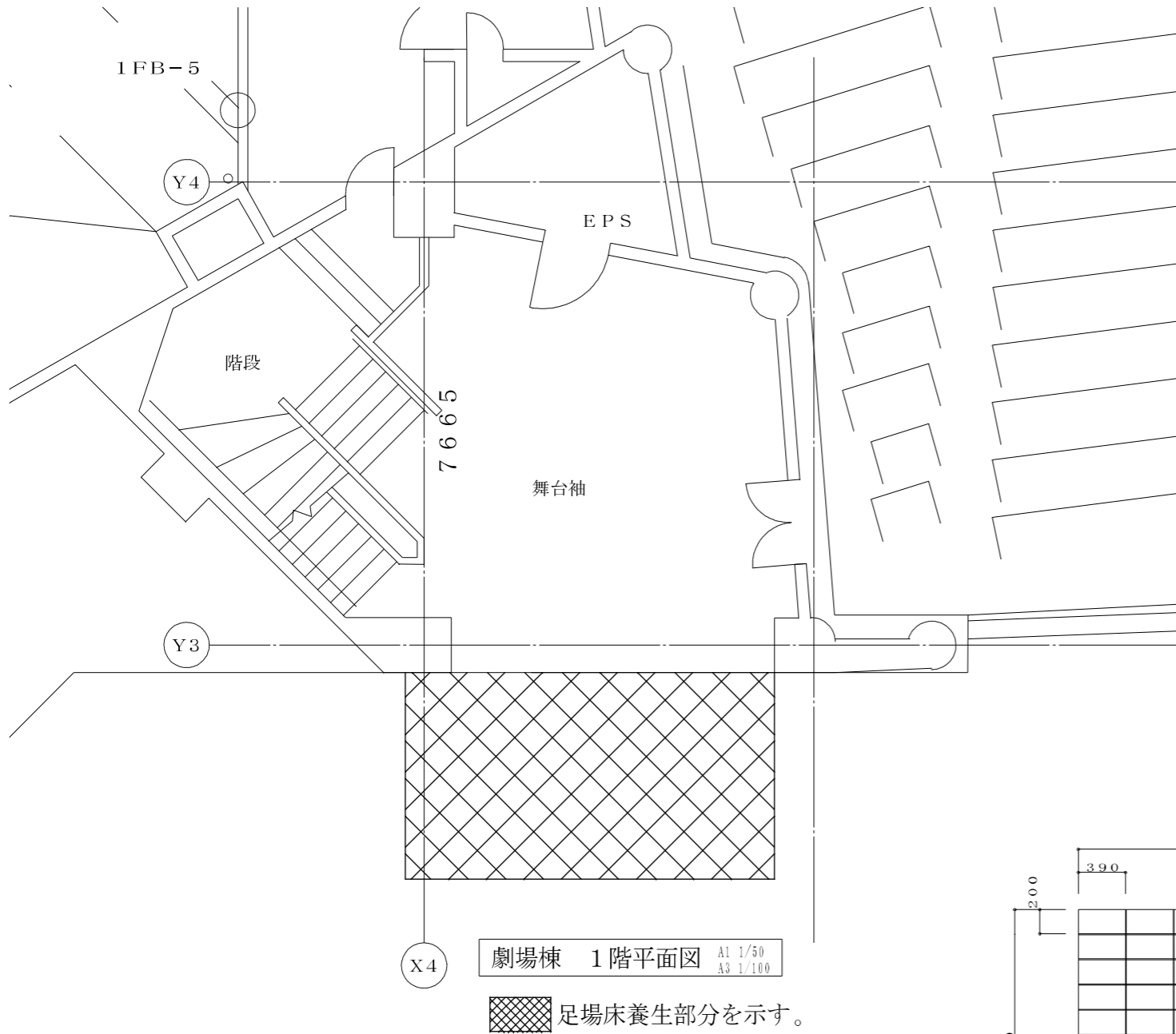
撤去部分

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事 (R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【撤去】地下1階 受変電設備設置平面図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	A1 1/50 A3 1/100	
摘 要				図面番号	E-12	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	



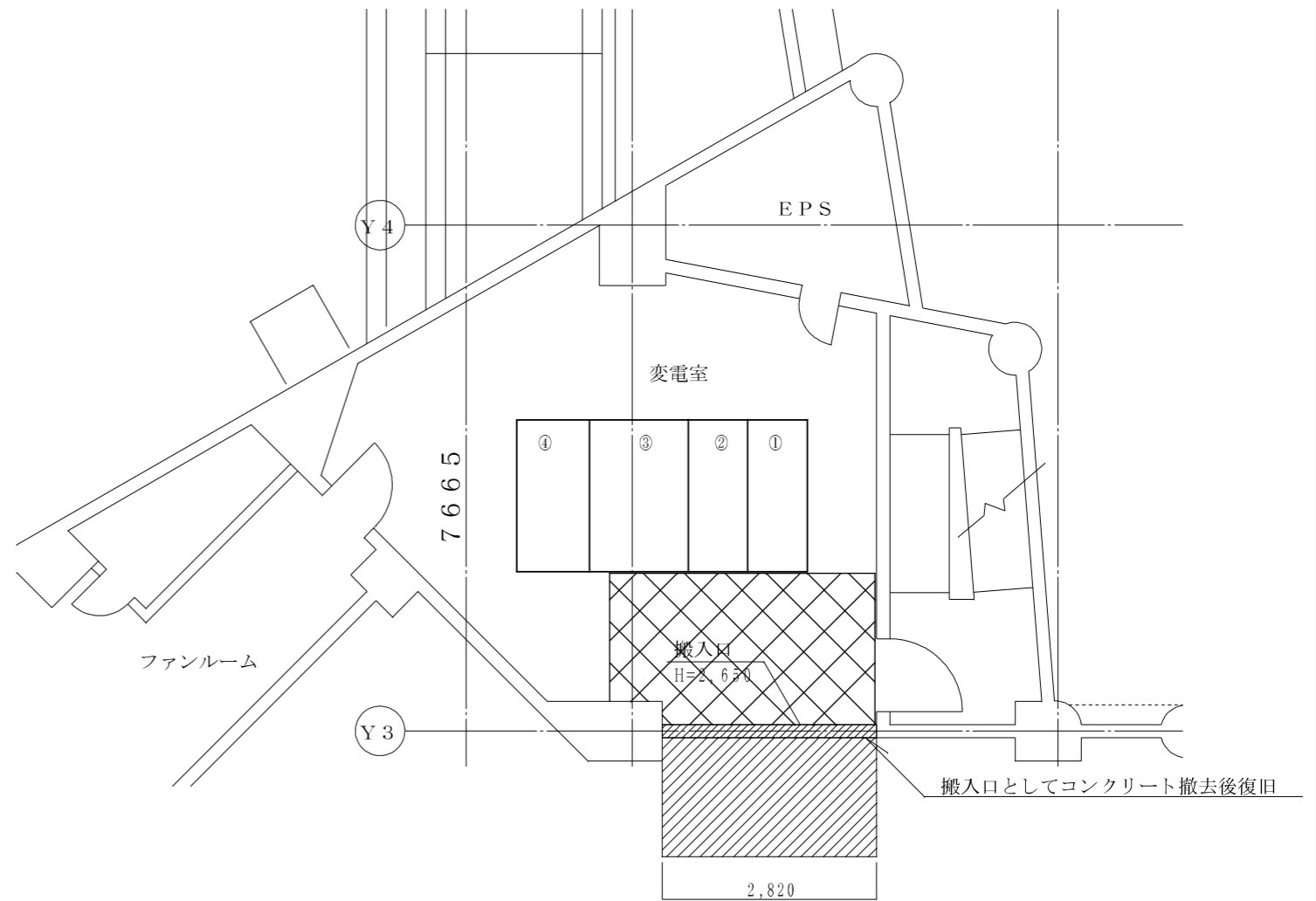
盤番号	盤 名 称	重量 (k g)
①	高压受電盤	8 0 0
②	低压動力盤	1 5 0 0
③	舞台照明トランス盤	3 1 0 0
④	舞台照明盤	1 1 0 0

工 事 名 称	沖縄コンベンションセンター創場棟 受変電設備更新工事 (R6)	工 事 年 度	令和 年度
工 事 場 所	宜野湾市真志喜 4 丁目 3 - 1	図面名称	【 撤去 】 2 階 単線結線図・受変電設備図
発 注 機 関	沖縄県文化観光スポーツ部 M I C E 推進課	縮 尺	—
摘 要		図面番号	E - 1 3
検 印	管理建築士 設 計 製 図	設	名 称 株式会社 ニライ設備設計
		計	資格者氏名 上原 武
		者	登録番号 第 1 6 G 2 - 7 0 2 5 Y 号
			所 在 地 那覇市識名 1 1 9 5 - 1



劇場棟 1階平面図 A1 1/50
A3 1/100

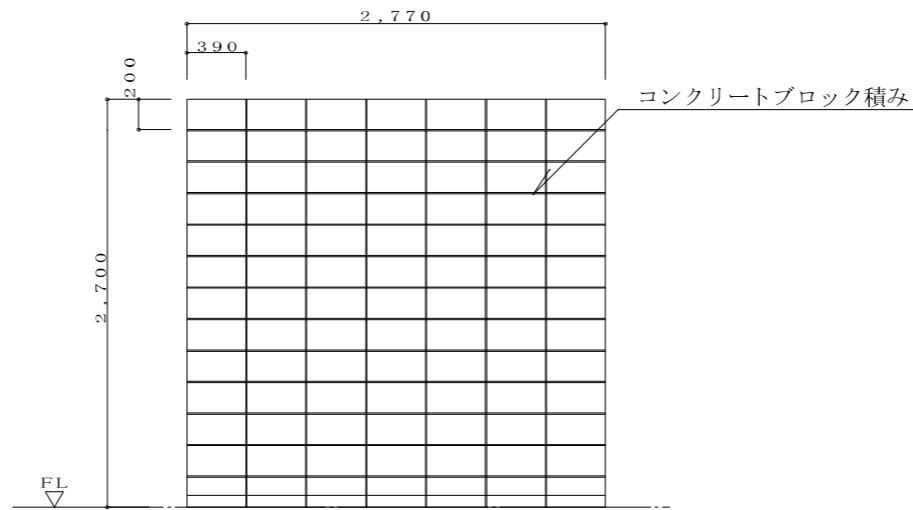
足場床養生部分を示す。



劇場棟 2階平面図 A1 1/50
A3 1/100

コンクリートはつり床養生部分を示す。

内部足場範囲を示す。



搬出・搬入口 展開図 A1 1/20
A3 1/40

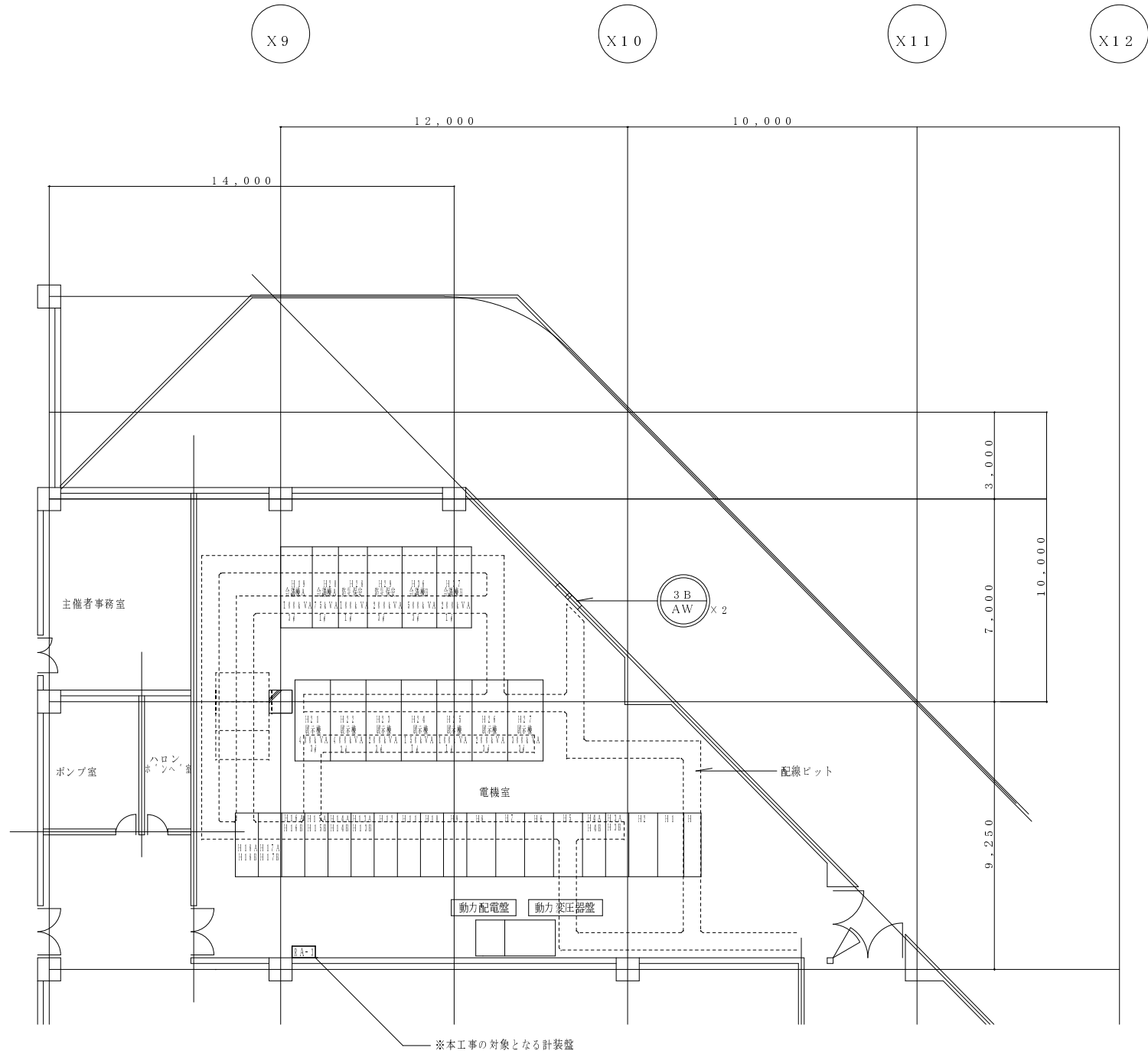
工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 6 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	【新設】2階 受変電設備設置平面図	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	A1 1/50 A3 1/100	
摘 要				図面番号	E-14	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	

中央管理点入出力一覧表

棟 名	名 称	R S 盤名	動力盤	取合 回路	操作・表示・計測入力										単位 0	単位 1	備 考
					発停	状態	警報	設定	計測	積算	制御	アナログ	タイプ				
展示棟（発電機）	発電機力率入力	RA-3	発電機盤	1-DG-F							○		A1	%			
展示棟（発電機）	発電機電力	RA-3	発電機盤						○				A1	kW			
展示棟	受電電圧（R-S）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	V			
展示棟	受電電圧（S-T）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	V			
展示棟	受電電圧（T-R）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	V			
展示棟	受電電流（R相）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	A			
展示棟	受電力率入力	RA-3	高圧受電電盤（H2）								○		A1	%			
展示棟	受電電流（S相）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	A			
展示棟	受電電流（T相）	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	A			
展示棟	受電電力	RA-3	高圧受電電盤（H2）						○				A1	kW			
展示棟	R-3 ターボ [※] 電力量	RA-3									○		A1	kWh			
会議棟	会議棟動力電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	R-1 ターボ [※] 電力量	RA-3									○		A1	kWh			
会議棟	会議棟電灯電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	R-2 ターボ [※] 電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	展示棟動力2、3電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	展示棟電灯2、4電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	展示棟アリーナ電灯1、2電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	共用防災動力電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	展示棟アリーナ動力1、2電力量	RA-3									○		A1	kWh			
劇場棟	劇場防災動力電力量	RA-3									○		A1	kWh			
劇場棟	共用防災電灯電力量	RA-3									○		A1	kWh			
展示棟	受電電力量	RA-3									○		B0	kWh			
劇場棟	劇場防災動力電灯電力量	RA-3									○		B0	kWh			
劇場棟	劇場棟2F電気室電力量	RA-3									○		B1	kWh			
展示棟	② RA-3 電気室インターホン	RA-3				○							B1	OFF ON			
展示棟（発電機）	発電機起動	RA-3				○							B1	OFF ON			
展示棟（発電機）	発電機起動	RA-3					○						B1	OFF ON			
展示棟（発電機）	C T-4 発電機冷却塔	RA-3					○						B1	停止 運転			
展示棟（発電機）	C T-4 発電機冷却塔	RA-3						○					B1	正常 警報			
展示棟（発電機）	P-12 発電機冷却水ホ [※] ンフ [※]	RA-3					○						B1	停止 運転			
展示棟（発電機）	P-12 発電機冷却水ホ [※] ンフ [※]	RA-3						○					B1	正常 警報			
展示棟（発電機）	発電機オイルキ [※] ヤホ [※] ンフ [※]	RA-3					○						B1	停止 運転			
展示棟（発電機）	発電機オイルキ [※] ヤホ [※] ンフ [※]	RA-3						○					B1	正常 警報			
展示棟	テ [※] マント [※] 1段警報	RA-3						○					B1	正常 警報			
展示棟	テ [※] マント [※] 2段警報	RA-3							○				B1	正常 警報			
展示棟	テ [※] マント [※] 限界／固定警報	RA-3								○			B1	正常 警報			
展示棟	テ [※] マント [※] システム警報	RA-3								○			B1	正常 警報			
展示棟	テ [※] マント [※] 1負荷制御出力	RA-3					○						B1	OFF ON			
展示棟	テ [※] マント [※] 2負荷制御出力	RA-3						○					B1	OFF ON			
展示棟	テ [※] マント [※] 3負荷制御出力	RA-3						○					B1	OFF ON			
展示棟	テ [※] マント [※] 4負荷制御出力	RA-3						○					B1	OFF ON			
展示棟（発電機）	発電機電圧（R-S）	RA-3							○				A1	V			
展示棟（発電機）	発電機電圧（S-T）	RA-3								○			A1	V			
展示棟（発電機）	発電機電圧（T-R）	RA-3								○			A1	V			
展示棟（発電機）	発電機電流（R相）	RA-3								○			A1	A			
展示棟（発電機）	発電機電流（S相）	RA-3									○		A1	A			
展示棟（発電機）	発電機電流（T相）	RA-3									○		A1	A			

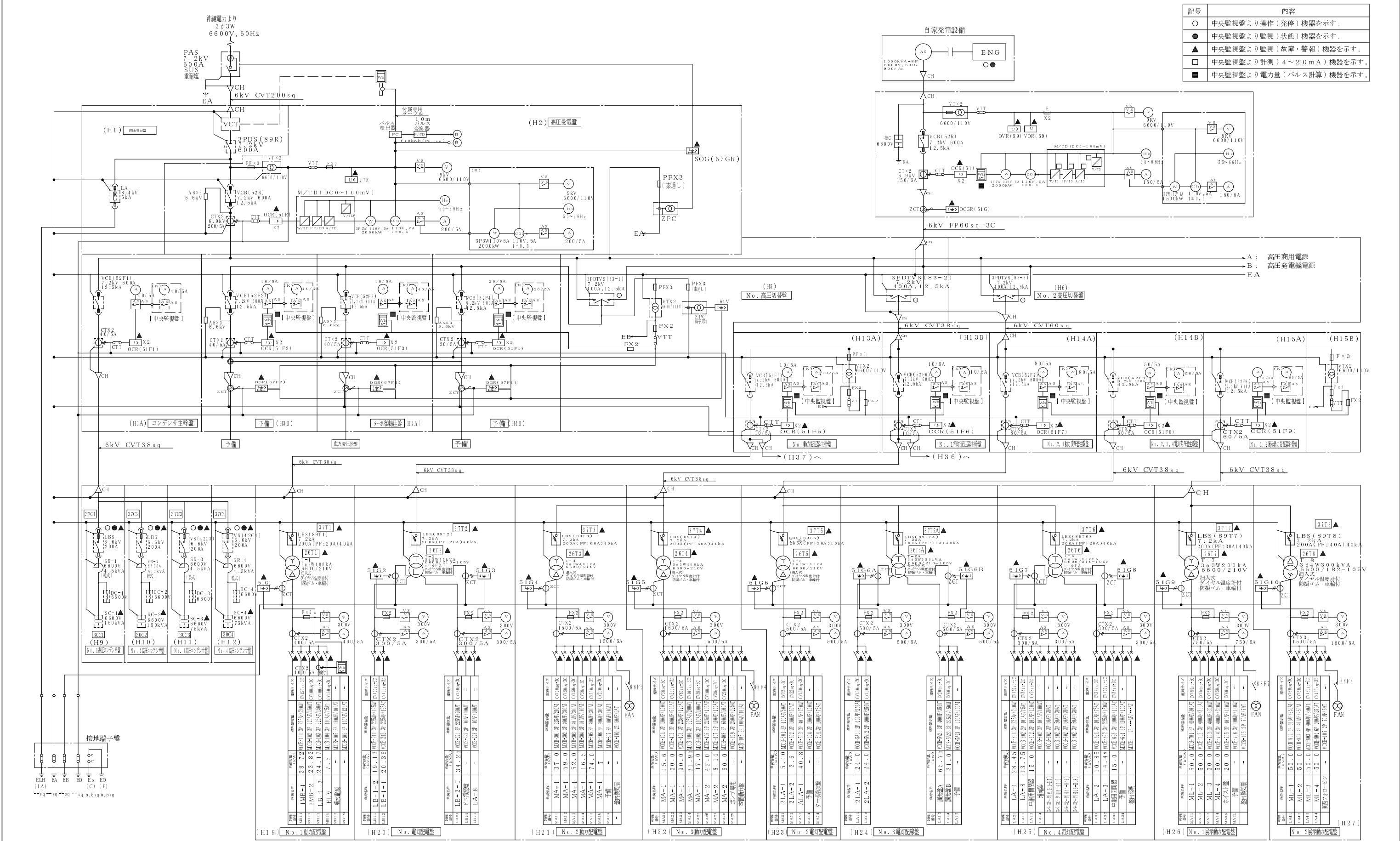
- ※1 本工事は既設受変電設備の更新に関する工事です。
※2 監視ポイントは既設より増はないものとし、既設制御盤の改造等は発生しないものとします。
※3 配線盛替えは電気室内のみとし、既設制御盤から電気室までの配管配線、プルボックス類等は全て既設再利用都市
※4 〃〃〃 は本工事対象外の部分

出力一覧表



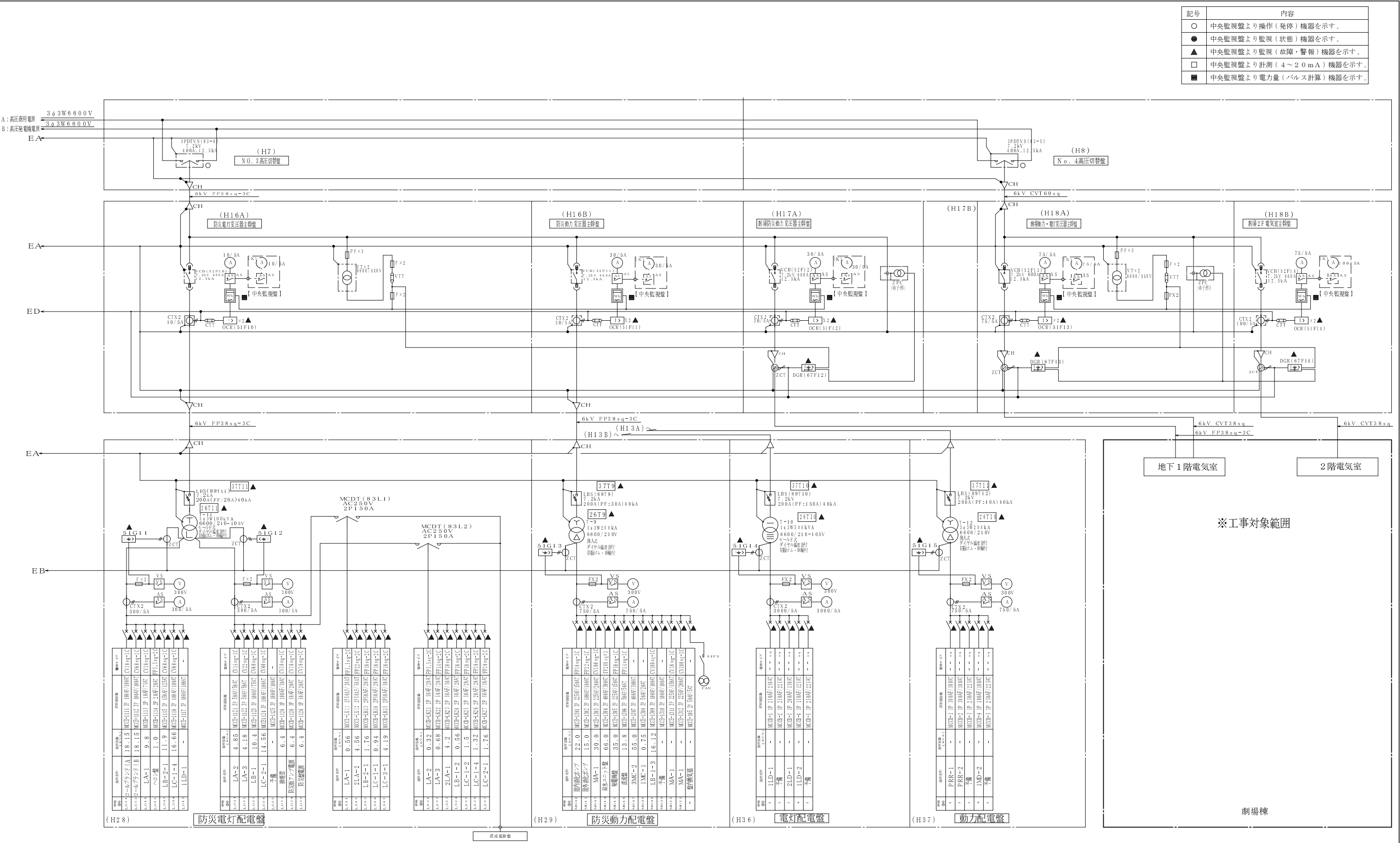
展示棟 電気室

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受変電設備更新工事(R6)			工事年度	令和 年度	
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1			図面名称	中央管理点入出力 計装図面	
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課			縮 尺	—	
摘 要				図面番号	E-15	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	設 名 称	株式会社 ニライ設備設計	
				資格者氏名	上原 武	
				登録番号	第16G2-7025Y号	
				所 在 地	那覇市識名1195-1	



【既設】単線結線図－１

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受電設備更新工事(R6)	工事年度	令和 年度
工事場所	宜野湾市真志喜4丁目3-1	図面名称	【既設】単線結線図－１
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE推進課	縮 尺	—
摘 要		図面番号	E-16
検 印	管理建築士	設 計	製 図
施 工 場		名 称	株式会社 ニライ設備設計
		資格者氏名	上原 武
		登録番号	第16G2-7025Y号
		所 在 地	那覇市識名1195-1



【新設】単線結線図－2

工事名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟 受電設備更新工事(R6)	工事年度	令和 6 年度
工事場所	宜野湾市真志喜 4 丁目 3 - 1	図面名称	【既設】単線結線図－2
発注機関	沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課	縮 尺	—
摘 要		図面番号	E - 1 7
検 印	管理建築士	設 計	名 称 株式会社 ニライ設備設計
		製 図	資格者氏名 上原 武
			登録番号 第 1 6 G 2 - 7 0 2 5 Y 号
			所 在 地 那覇市蔵名 1 1 9 5 - 1